



デジタル技術による 新たな省エネ 実証事業

世田谷区民
限定400名

募集期間
5月12日(月)～
31日(土)

無料で
最新機器を試せる
モニターを募集します

電力使用量を“見える化”

快適な“家電制御”

概要

世界で猛威を振るう気候危機を食い止めるためには、一人ひとりが省エネに取り組むことが大切です。個人の努力や我慢だけに頼る省エネには限界があります。そこで世田谷区は、家電の自動制御や節電アドバイス通知による「無理せず継続できる省エネ」の実現を目指しています。このたび、Nature(株)と共同でデジタルデバイスを使った「電力見える化」や「家電コントロール」による省エネの実証実験を行います。



世田谷区脱炭素
ポータルサイト

※Nature(株)は、家庭向けIoT機器を製造・販売する日本のスタートアップ企業です。

提供機器

以下のNature(株)製機器のいずれか、または両方をモニターへ送付します。

Nature Remo E2 lite

一台で、家庭の消費電力量をリアルタイムにスマホでチェック。日、週、月、年ごとにグラフで比較することもできる電力モニタリングシステム。



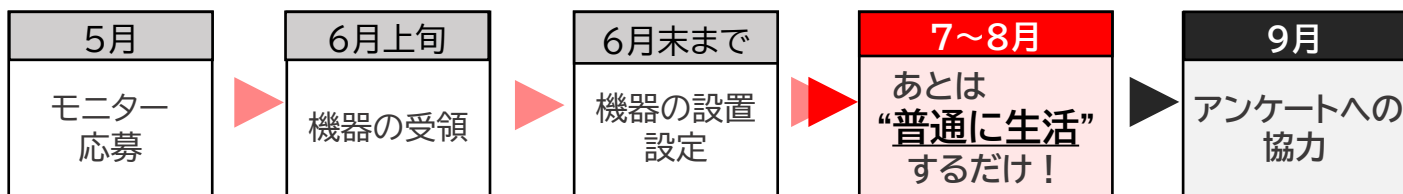
Nature Remo Lapis

自動でエアコンを操作し節電を実施。利用者の操作を学習し「ちょうどいいバランス」を自動調整するスマートリモコン



※どちらの機器を送付するかを選択することはできません

実証実験の流れ



募集人数

400名

※定員を上回るご応募をいただいた場合、抽選にて参加者を決定させていただきます。

募集期間

令和7年

5月12日(月)

～

5月31日(土)

応募条件

☐ 世田谷区在住であること

☐ 実証実験実施に関する以下の事項を承諾すること

- ✓提供される機器を他人に貸与、譲渡、販売しないことを誓約すること
- ✓世田谷区内の居宅に貸与する機器を設置すること
- ✓実証実験に関する電力データ等の提供とそのための手続きに協力すること
- ✓実証実験で必要とされる対応(節電等)を可能な範囲で実施すること
- ✓実証実験後のアンケートに回答すること



今、ちょっと
いいみらいを

UCHI
KARA

選択してみる

応募方法

以下の申込フォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/ZUvGgFEMiczGwQed9>

右記二次元コードからもアクセス可能です。



FAQ

Q

A

実証実験後、機器の取り扱いについてはどのようにしたらよいのでしょうか。

実証実験にご協力いただいた方については引き続きご利用いただけます。
実証実験の実施データが確認できない場合等、ご返却を求める場合がございます。

機器の設置などに関してサポートの窓口はありますか？

LINEやお問い合わせによるサポート窓口を設置いたします。また、モニターに決定された方を対象に、6月13日(金)に設置に関する説明会を実施します。

実証期間(7～8月)において、省エネの成果が見込めなかった場合に、問題になりますか？

上記の応募条件を満たしている限りにおいては、問題ございません。

問い合わせ

本実証実験の内容に関すること

世田谷区 環境政策部 気候危機対策課
TEL 03-6432-7130
FAX 03-6432-7981

本実証実験の申込に関すること

Nature株式会社
公式お問合せページより
お問い合わせください

